

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
Ⅰ 定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況		・港湾施設の機能が強化され、地元漁船の陸揚げや出漁準備等の港湾利用の効率性や安全性が図られる。			
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標①機能強化が必要な 施設数(対策済みの施設 割合)=(対策実施済み施 設数/要対策施設数)×100	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値	100%		
Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現					
3. 特記事項(今後の方針等)					
・港湾施設の機能強化をすすめ、港湾利用の効率性・安全性を図ります。					

社会資本整備総合計画

計画の名称	杓形港における港湾利用の効率性・安全性の向上		
計画の期間	平成30年度 ～ 令和02年度 (3年間)	交付対象	利尻町

